

## (7) 喫煙

### 【基本的な考え方】

たばこによる健康被害については、肺がんなどのがん、循環器疾患（脳卒中、虚血性心疾患等）COPD（慢性閉塞性肺疾患）（注）、糖尿病等の疾患に加え、早産や低出生体重児など様々な原因となっています。

特にCOPDは、咳・痰・息切れを主訴として緩徐に呼吸障害が進行する肺の炎症性疾患で、長期喫煙により有病率・死亡率の増加が予想されます。

また、受動喫煙など短期間の少量被爆によっても、健康被害が生じますが、一方で、禁煙することによる、健康改善効果についても明らかにされています。

発症予防と進行の阻止は、禁煙によって可能であり、早期に禁煙するほど有効性は高くなることから、正確な知識普及を主としたたばこ対策の着実な実行が求められます。

（注）COPD（慢性閉塞性肺疾患）

長期の喫煙によってもたらされる肺の疾患で、咳・痰・息切れを主訴として緩徐に呼吸障害が進行する。かつて肺気腫、慢性気管支炎と称されていた疾患が含まれている。

### 【現状と目標】

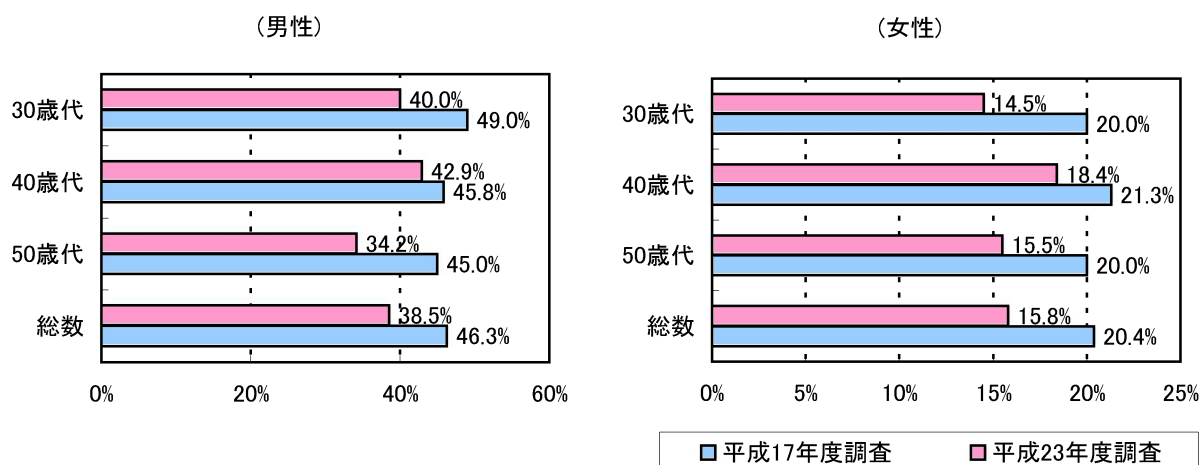
#### 《成人の喫煙率》

喫煙率の低下は、喫煙による健康被害を確実に減少させる最善の解決策であることから指標として重要です。

平成23年度健康づくりアンケート調査において、市の働きざかりの喫煙率は、平成17年度調査より男女ともに減少傾向にあります。40歳代、50歳代女性の喫煙率は全国と比較すると高い傾向にあります。

また、喫煙者のうち半数が禁煙を希望しており、正しい知識の普及とともに、これらの禁煙希望者を支援する体制や、喫煙による健康被害から守る環境づくりの推進が必要です。

#### 【喫煙者の割合】



※ 平成17、23年度恵庭市健康づくりアンケート調査

目標 成人の喫煙率の減少

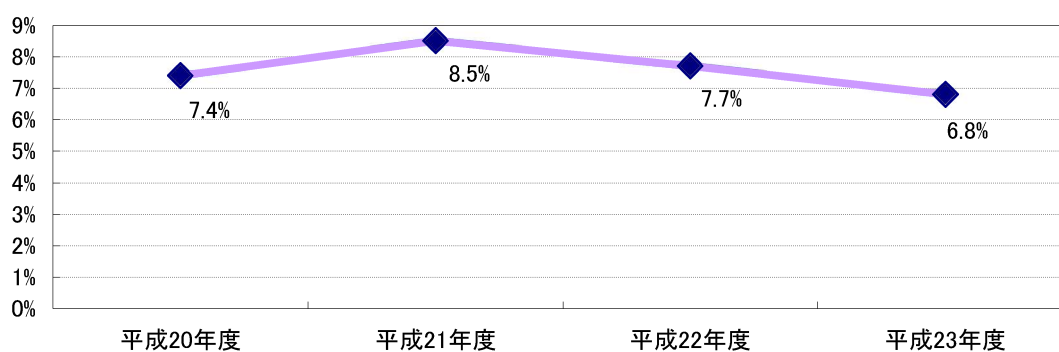
## 《妊婦の喫煙率》

妊娠期の喫煙や受動喫煙は、妊婦自身の健康だけでなく、低出生体重児の原因になります。また、妊娠期特有の不調から、良好な口腔状態を保つことが難しい傾向にあるなか、喫煙によってさらに歯肉の炎症を引き起こすこととなります。

妊娠届出時間診票からの妊婦の喫煙状況では、平成21年度の8.5%から徐々に減少傾向にあります。全国（平成22年「乳幼児身体発育調査」厚生労働省）5.0%に比べ高い喫煙率となっています。

妊娠届出時や妊婦・両親教室などの機会をとらえ、禁煙及び受動喫煙防止への保健指導等の支援が必要です。

【妊娠届出時の喫煙率】



※恵庭市保健福祉部保健課

**目標** 妊娠中の喫煙をなくす

【 対 策 】

	次世代	働きざかり	高齢者
個人・家族・地域の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>●たばこの害を知り、吸わないようにしよう。</li> <li>●受動喫煙の機会をなくそう。</li> <li>●禁煙の方法を知り取り組もう。</li> </ul>		

市の取組み	<b>①禁煙支援の推進</b>		
	事業名	概 要	担 当
	健康相談	健康確認できる機会を活かし、禁煙したい者ができる支援を提供します。 ・健康づくり相談、高齢者はつらつ相談 ・禁煙外来の情報提供	保健課 国民健康保険課 医療給付課 保健所
	保健指導	健康確認できる機会を生かし、禁煙したい者ができる支援を提供します。 ・特定保健指導	保健課 国民健康保険課 医療給付課
	訪問指導	赤ちゃん訪問の機会に産婦の喫煙や家族の受動喫煙について保健指導を行います。	保健課
	<b>②喫煙のリスクに関する知識の普及・啓発の推進</b>		
	事業名	概 要	担 当
	健康教育	胎児や子供への（受動）喫煙が及ぼす健康被害（COPDなど）についての情報提供、助言、喫煙防止教育を実施します。 ・親子(母子)健康手帳交付時喫煙、受動喫煙教育 ・妊婦、両親教室でのパネル展示 ・乳幼児健診時喫煙、受動喫煙教育 ・未成年者を対象とした健康教育 ・出前講座	保健課
	健康まつり	広く一般市民が参加するイベントの機会に、喫煙が及ぼす健康被害（COPDなど）に関する知識や情報提供を行います。	保健課
	学校教育	自らの健康を保持・増進するため、喫煙防止に係る教育の充実を推進します。	教育委員会
<b>③受動喫煙防止環境の推進</b>			
事業名	概 要	担 当	
受動喫煙防止環境の推進	公共施設や地域施設などの禁煙・分煙の積極的な推奨を行います。	保健課 総務課	

	項目	現状	平成29年度	参考(国＝目標値)	出典
評価指標	成人の喫煙率の減少	30～50歳代 男性38.5% 女性15.8% (平成23年度)	減少傾向	12.0% (平成34年度)	恵庭市 健康づくりアンケート
	妊娠中の喫煙をなくす	6.8% (平成23年度)	減少傾向	0% (平成34年度)	恵庭市保健福祉部 保健課